

制度と職場環境を整え 仕事と家庭を 両立できる会社へ。



コーポレートサービス本部 新潟センター支援サービス部 担当部長
雲田 武司 さん

FUJITSU 富士通コミュニケーションサービス

所在地:新潟市 業種:サービス業 従業員:4,050人

業務内容
コンタクトセンター(コールセンター)やITサポート業務などのアウトソーシングを提供。
クライアントの「真のパートナー」として、ビジネスに貢献する多彩なサービスを展開して
いる。

当社では、社員の満足度向上がお客様の満足に繋がると考え、ワーク・ライフ・バランスを支援するさまざまな取組を行っています。昨年、社員の要望や現在の職場環境を考慮して社内制度を大きく改変しました。これによって、希望者以外の転勤は基本的にはなくなりました。転勤の不安が軽減され、働きやすさの向上につながっています。また、「スマイル子育て支援金」として、これまでの結婚時に加えて、出産時や子どもの入学時にもお祝い金を支給するようになりました。さらに、年次有給休暇の取得率向上のために、「マイプレミアム休暇制度」を導入。誕生日や結婚記念日など自分だけの記念日に休暇を取ってもらう制度で、すでに100名以上が活用しています。

育児短時間勤務制度を利用している社員も多く、個々の生活スタイルに合わせて働ける環境が整えられています。5年ほど前から導入しているノー残業デーも浸透しています。部門ごとに設定したノー残業デーは、ほぼ100%達成、その他の日も徐々に残業が減ってきています。社員の間で時間内に仕事を終わらせるよう声掛けをして、定時で帰るという意識が根付いてきているのだと感じています。

また、新潟サポートセンターは2012年にフロアを移転した際、福利厚生の一つとしてリフレッシュルームを新設しました。電話でお客様対応をする社員のみならず、リラックスして休憩時間を過ごしてもらえるよう畳のスペースやサイレントルームなども完備しています。社員が自由に使うことのできるマッサージチェアもあります。

現在取り組んでいるのは、子どもが生まれる男性社員への声掛けです。制度は整えていますが、新潟サポートセンターではまだ男性の育児休業取得者がいません。もちろん、家庭環境によっては取得しなくても良い場合もあるでしょうが、知らなくて取らなかったということがないよう周知に努めています。会社としてはぜひ活用して欲しいですね。

こんな取組を推進しています!

- 取組1 残業時間抑制の取組**
各部署でノー残業デーを実施。残業時間を抑える工夫でワーク・ライフ・バランスの実現を図る
- 取組2 スマイル子育て支援金**
結婚時のみだったお祝い金制度を、出産時と入学時にも支給するよう刷新
- 取組3 マイプレミアム休暇制度**
自分だけの記念日に休暇を取ってもらう制度を新設。有給休暇の取得率向上を目指す

明るく開放的なリフレッシュルームを 完備しています。



メインスペース



サイレントルーム



お座敷スペース

テーブル席、カウンター席、畳のお座敷席、サイレントルームがあり、好きな場所で休憩することができます。サイレントルームは半個室になっており、照明を落とした静かな部屋にマッサージチェアを完備。こちらも好きな時に利用でき、使用料はもちろん無料です。スクリーンやマイクを設置して、イベント会場として使用したり、大規模なセミナーを開催したり、時には、ビールサーバーを置いて、即席ビアホールになることもあります。

2018年3月発行



私たちはイクメン応援宣言企業です!

新潟県では、男性労働者が育児に参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「イクメン応援宣言企業」として登録しています。

もっと詳しく知りたい方は

にいがたイクメン応援宣言



<https://niigata-ikumen.jp>